

企業誘致の推進について
～鳥取市における企業立地の現状と課題～

企業立地・支援課

1. 現在の雇用情勢（上段：H27年6月、下段：H26年3月）

【有効求人倍率】

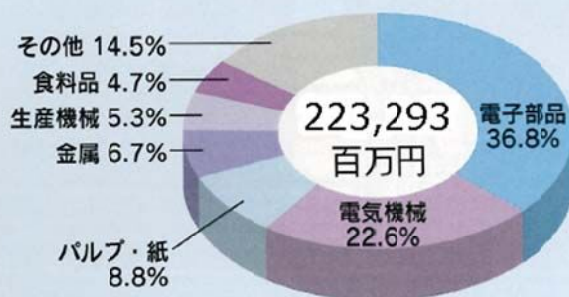
	全 国			鳥取県			
	島根県	岡山県	兵庫県	鳥 取	米 子	倉 吉	
1. 19	1. 21	1. 47	0. 96	1. 17	0. 98 (正社員倍率) 0. 57	1. 20	0. 99
1. 07	1. 19	1. 47	0. 85	0. 97	0. 92 (正社員倍率) 0. 37	1. 11	0. 90

【職業別有効求人倍率】（H27年6月）

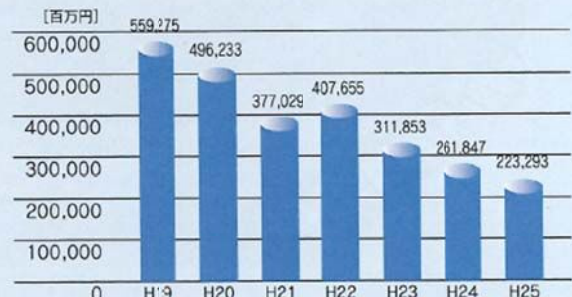
職 業	有効求職者数	有効求人数	有効求人倍率
A 管理的職業	24	12	0. 50
B 専門的・技術的職業	458	915	2. 00
C 事務的職業	1447	357	0. 25
D 販売の職業	491	617	1. 37
E サービスの職業	689	1149	1. 67
F 保安の職業	34	139	4. 09
G 農林漁業の職業	63	36	0. 57
H 生産工程の職業	761	461	0. 61
I 輸送・機械運転の職業	104	178	1. 71
J 建設・採掘の職業	131	194	1. 48
K 運搬・清掃・包装等の職業	666	255	0. 38
IT関連の職業合計	167	173	1. 04
福祉関連の職業合計	382	641	1. 68

2. 鳥取市の工業の現状（平成25年）

【製造品出荷額の構成比】



【製造品出荷額の推移】



電機・電子関連が約60%

昭和40年代から三洋電機の企業城下町として成長してきた

製造品出荷額は大きく減少

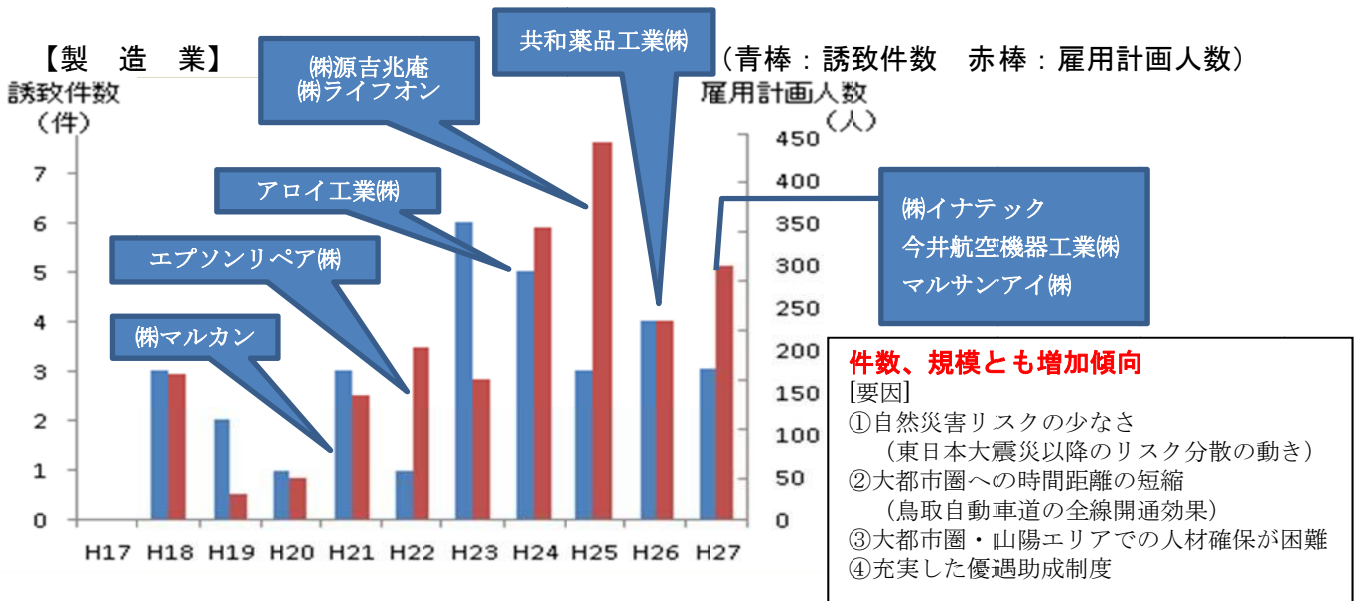
国内電機・電子産業の海外進出、鳥取三洋電機の事業縮小とともに右肩下がりに



【今後の企業立地の方向性】

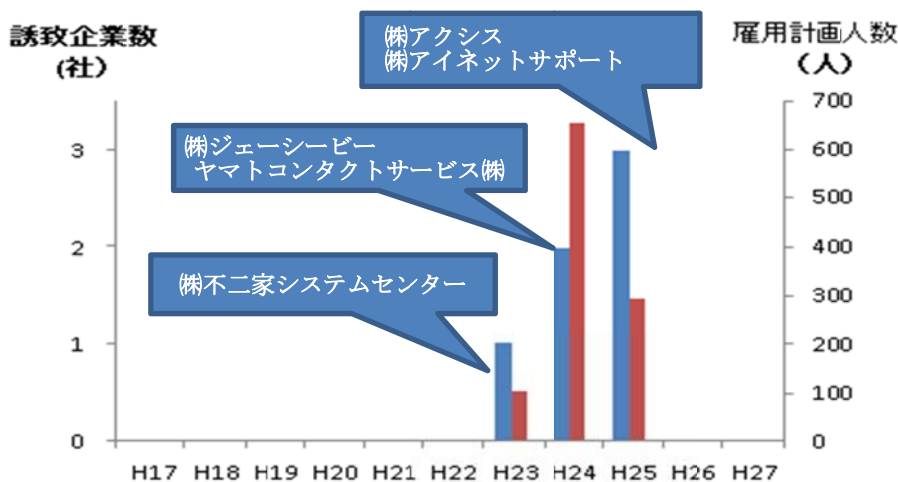
- ① **新たな産業分野の集積を図り、経済情勢の変化に対応できる産業構造に転換を図るとともに、電機・電子関連企業の集積を活かしながら成長分野へのシフトを行っていく**
 (主なターゲット業種) 食品関連、医薬・医療機器関連、航空機関連、自動車関連、環境・エネルギー関連
- ② **事業継続性を重視した安定した雇用が見込まれる企業を誘致し、地域の付加価値及び定住人口の増加を図る** (パート中心の雇用から正規雇用へ)

3. 鳥取市の企業誘致実績 (平成17年～現在)



【情報通信関連】

(青棒：誘致件数 赤棒：雇用計画人数)



4. 鳥取南地域への誘致企業について

【南吉方工業団地（旧 鳥取三洋電機南吉方工場跡）】

平成27年3月2日 進出協定調印

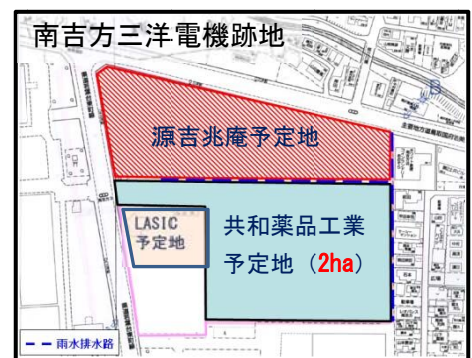
会社概要

- (1) 会社名 **共和薬品工業株式会社**
(2) 代表者 代表取締役会長 カマール・キショアー・シャーマ
代表取締役社長 角田礼昭（つのだ のりあき）
代表取締役 ヴィノッド・ダーワン
(3) 所在地 [本社] 大阪府大阪市淀川区西中島5-13-9 MTビル10階
[三田工場] 兵庫県三田市テクノパーク11-1
(4) 資本金 1億100万円
(5) 売上高 159.2億円（平成26年3月）
(6) 事業内容 医薬品等の研究開発、製造（主にジェネリック品）、販売等
(7) 従業員数 459名（平成26年3月末現在）
(8) 今後の見通し

ジェネリック薬品の使用促進策の影響もあり、既存品の販売数量も増加しているが、さらに近年、製品の拡充にも注力し研究開発分野へも積極的に投資。共和薬品工業の中長期計画では、3～4年のうちに国内のルピングループで500億円達成を目標に掲げている。

立地計画の概要

- (1) 工場名称 共和薬品工業株式会社 鳥取工場（仮称）
(2) 設置場所 鳥取市南吉方三丁目（旧鳥取三洋電機跡地）
(3) 投資額 約80億円（見込み）
(4) 雇用計画 約120名（平成32年までの見込み）
(5) 事業内容 ジェネリック医薬品の製造
(6) 今後のスケジュール
平成27年12月 工場建設着工
平成29年 3月 工場完成
平成29年 9月 一部稼動開始予定
平成30年 4月 本格稼動開始予定



【河原 IC 山手工業団地】

平成27年4月27日 進出協定調印

会社概要

- (1) 会社名 **株式会社イナテック**
(2) 代表者 代表取締役社長 稲垣 良次（いながき りょうじ）
(3) 所在地 愛知県西尾市鳥羽町大入20-1
(4) 資本金 4,000万円
(5) 売上高 170億円（平成27年4月期 見込み）
(6) 業務内容 オートマチックトランスミッション部品
※アイシンAW(株)へのオートマチックトランスミッション部品の供給など、世界60社を超える自動車メーカーに部品を供給。
(7) 従業員数 530人
(8) 今後の業績見通し

トヨタを中心とした自動車製造業の業界は好調であるとともに、品質や加工精度を求められる試作開発は国内で行われる流れは変わらない見通しで、試作開発に強みを持つ同社の業況は今後も順調に推移する見込みである。

立地計画の概要

- (1) 工場名称 株式会社イナテック 鳥取工場 (仮称)
- (2) 設置場所 河原インター山手工業団地 約1.8ha
- (3) 投資額 約30億円 (平成32年までの見込み)
- (4) 雇用計画 約100名 (平成32年までの見込み)
- (5) 事業内容 自動車トランスミッション部品の試作開発事業、刃具研究開発等
- (6) 今後のスケジュール
平成27年 8月 工場建設着工
平成28年 3月 工場完成
平成28年 4月～8月 生産準備
平成28年 9月 操業開始予定
※今年5月から求人を開始しており順次採用予定



【新津ノ井工業団地】

平成27年4月30日 進出協定調印

会社概要

- (1) 会社名 **今井航空機器工業株式会社**
- (2) 代表者 代表取締役 今井 哲夫 (いまい てつお)
- (3) 所在地 岐阜県各務原市金属団地128番地
- (4) 資本金 9,600万円
- (5) 売上高 31億円 (平成27年2月期)
- (6) 業務内容 航空機部品、航空機治工具他製造
- (7) 従業員数 489人
- (8) 今後の業績見通し

航空機器産業は世界的に大きな成長が見込まれている。信頼性や安全性など高い技術力を求められる中で、今井航空機器工業の加工技術は定評があり、国内重工系企業のみならず海外大手サプライヤー等との直接取引も行う同社の業況は今後も順調に推移する見通しである。



立地計画の概要

- (1) 工場名称 今井航空機器工業株式会社 鳥取工場 (仮称)
- (2) 設置場所 新津ノ井工業団地 約1.2ha
- (3) 投資額 約50億円
- (4) 雇用計画 約100名
- (5) 事業内容 航空機器関連部品の製造・試作開発、切削技術・切削工具研究開発
- (6) 今後のスケジュール
平成27年 7月 工場建設着工
平成27年12月 工場完成
平成28年1月～4月 設備導入
平成28年 2月 一部操業開始予定
※今年6月から求人開始予定

【鳥取南 IC 布袋工業団地】

平成27年5月12日 進出協定調印

会社概要

- (1) 会社名 **マルサンアイ株式会社**
- (2) 代表者 代表取締役社長 伊藤 明德 (いとう あきのり)
- (3) 所在地 愛知県岡崎市仁木町字荒下1番地
- (4) 資本金 8億6,544万円
- (5) 売上高 234億92百万円 (平成27年9月期見込み、連結)
- (6) 業務内容 各種みそ・豆乳・飲料水・健康食品 他食料品製造販売
※豆乳業界全国シェア第2位、味噌業界全国シェア第4位
- (7) 従業員数 349人 (平成26年9月現在、連結)
- (8) 今後の見通し

健康志向の高まりを背景に豆乳市場は順調に拡大しており、同社の売り上げも年々増加傾向にある。特にリピーターが購入する1リットルサイズの商品が好調であり、今後も豆乳市場は堅調に拡大していくことが予想される。

立地計画の概要

- (1) 新会社名 マルサンアイ鳥取株式会社 (仮称)
(平成28年1月設立予定)
- (2) 所在地 布袋工業団地 約3ha
- (3) 投資額 約60億円
- (4) 雇用計画 約100名 (操業当初約50名程度)
- (5) 事業内容 豆乳、飲料及びその他食品の開発、製造、販売
- (6) 今後のスケジュール
平成28年 3月 造成工事完了
平成28年 5月 工場建設着工
平成29年 3月 工場完成
平成29年4月～9月 設備導入・調整
平成29年10月 操業開始予定
※来年度の新卒採用に向けて地元大学・高校向けに採用活動開始予定



【鳥取南 IC 布袋工業団地】

平成27年7月9日 進出協定調印

会社概要

- (1) 会社名 **株式会社ササヤマ**
- (2) 代表者 代表取締役 笹山 勝 (ささやま まさる)
- (3) 所在地 鳥取市千代水四丁目36番地
- (4) 資本金 2,000万円 (今後9,920万円まで増資)
- (5) 売上高 8億5,800万円 (平成26年7月現在)
- (6) 業務内容 精密プレス金型設計製作
- (7) 従業員数 51人 (平成27年7月現在)
- (8) 工場 本社工場 (鳥取市千代水)、古海工場 (鳥取市古海)、アメリカ工場 (テネシー州)

(9) 今後の見通し

平成25年7月期以降、自動車関連の受注拡大により黒字を維持している。この度、独立系自動車部品メーカーである日本発条株式会社と資本提携を行い、新たに難加工材を使用した自動車部品市場に参入するものであることから、今後も好調な業績が期待できる。

※日本発条株式会社（東証一部）

自動車部品大手メーカーとして、懸架ばね製造（懸架ばね世界シェア1位）、シート部品製造、精密部品製造等を行う。（本社：神奈川県横浜市）

立地計画の概要

- (1) 増設場所 鳥取市河原町布袋（布袋工業団地）
- (2) 投資額 約1.1億円
- (3) 雇用計画 37名（正規雇用）
- (4) 事業内容 日本発条株式会社と提携し、難加工材を使用した自動車部品製造のための先進的大型金型開発を行う。
- (5) 操業予定 平成28年10月

